

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

別添資料6

公表： 2022年 3月 1日

事業所名 発達支援ルームピースプラント阿倍野 保護者等数（児童数） 47 回収数 47 割合 100

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	46		1		たまに柱が気になる時がある。	安全に配慮してスペースを確保する。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	47				辛い時や上手くいかない時でも、安心感を持って、楽しく感じていると思います。	今後も、保護者の方や子どもの情報交換を行っていきたいです。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になさ	47				エレベーターがない。	エレベーターはないが、必要な方には介助したり安全な方法で来所していただけるように配慮している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	47				療育室内は広く、活動が実施しやすい環境になっている。	今後も療育室内を清潔で、安心・安全に療育出来るようにしていきたい。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	47				支援計画、モニタリングを半年に1度、説明を受けている。	子どもの成長に合わせて、保護者の方と話をし、支援計画、モニタリングを作成する。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支	47				保護者の希望を取り入れながら、子どもに合った計画を作成、設定をして頂いている。	今後も、子どもや家族に支援出来るようにしていきたい。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	45			2	子どもに合った支援が行われており、とても成長を感じる。	今後も子どもの成長に合わせて支援をしていきたい。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	47				活動内容が子どもの課題に沿った内容になっている。	子どもに合わせた活動を考案し、マンネリ化しないようにする。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある					サービスなし。	子どもに合わせて必要な支援があれば、そのような機会を作っていけるようにしていきたい。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	47				その都度に説明を受けている。	保護者の方に必要な情報を分かりやすく説明をする。保護者の方が安心できるようにしていきたい。	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	47				半年に1度、支援計画やモニタリングなど、直接説明を受けている。	保護者の方と情報交換をしていき、子どもの成長を促していきたい。	
12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われている					サービスなし。	療育後など保護者に情報交換を行い、家族の方に支援できるようにしていきたい。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができているか	47				その日の状態や体調に合 わせて頂いている。 ルールの理解やコミュニ ケーションの取り方など 子供の課題に合った療育 を行ってくれている。	療育だけではなく、保護者の方 と情報交換できるようにしてい きたい。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われている					サービスなし。	療育だけではなく、保護者の方 と情報交換し、少しでも成長に つながるようにしていきたい。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開 催等により保護者同士の連携が支援されて いる					サービスなし。	保護者同士でコミュニケーション が取れる機会を作っていきたい。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れにつ いて、対応の体制が整備されているととも に、子どもや保護者に周知・説明され、相 談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応 されている	47				児童発達支援管理責任者 やリーダーが主に対応さ れている。	どの職員でも相談し解決でき るようにしていきたい。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされている	42	5			具体的に、何を目的とし ているのか、教えて頂い ているので、分かりやす い。	保護者の方と情報交換をしてい き、子どもの成長を促してい きたい。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信されている					サービスなし。	保護者の方に分かりやすいよう にしていきたい。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	47				ご意見無し。	今後も個人情報の扱いには十分 注意していきたい。
非常 時等 の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアル等を策定し、保護者 に周知・説明されている。また、発生を想 定した訓練が実施されている	47				避難経路図が保護者席か ら見える位置に配置して ある。	定期的に出来るようにしてい きたい。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われている	47				避難訓練に参加したこと がありますが、迅速な対 応でした	今後も職員も意識できるように していきたい。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	46	1			毎回、通う事を楽しみに しています。	今後も子ども達が楽しめるよう な課題に取り組んでいきたい。
	23	事業所の支援に満足している	45	2			子どもが楽しく通えて いる。挑戦する事が出 来るようになってい る。	子ども達が達成感を感じて もらえるような支援をして いきたい。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

別添資料 1 1

公表： 2022年 3月 1日

事業所名 発達支援ルームピースプラント阿倍野 保護者等数（児童数）30 回収数 30 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25		3	2	柱が気になる時がある。狭い。	安全に配慮してスペースを確保する。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	29		1		同じ運動でも、先生によって指導の仕方が、違う時がある。	職員間の情報の共有のズレが無いように努める。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	30				エレベーターがない。	エレベーターはないが、必要な方には介助したり安全な方法で来所していただけるように配慮している。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	30				支援計画やモニタリングなど半年に1度、説明を受けている。	保護者の方と情報共有を行う。支援計画とモニタリングを作成している。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	30				活動内容が子どもの課題に沿った内容になっている。	個々に合わせた活動を考案し、マンネリ化しないようにする。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか					サービスなし。	検討中。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30				その都度に説明を受けている。	支援計画やモニタリング等、保護者の方に理解してもらえるように伝えている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	4		1	ちょっとした悩みも聞いてもらえる。何を目的に行っているのか、具体的に教えてもらえ	保護者や職員間の情報の共有を徹底して行っている。保護者とのズレが無いようにする。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30				療育前後で職員と情報交換をしている。	必要に応じて面談などの、機会を設けられるようにしていく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか					サービスなし。	勉強会の機会を増やせるよう、検討していきたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30				店舗のリーダーが主に対応されている。	苦情については、直ちに保護者の方に説明を行い、適切な対応を行っている。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30				療育の前後で保護者と職員で情報交換できる機会がある。	療育のフィードバック等で保護者の方と情報共有をしている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30				ホームページや事業所内掲示により掲載されている。	保護者の方に分かりやすいように掲示していく。
14 個人情報に十分注意しているか	30				ご意見無し。	個人情報の扱いには十分注意していきたい。	
常時 等	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30				避難経路図が保護者席から見える位置に配置している。	定期的に説明を行っていく。

の 対 応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30			避難訓練に参加したことがありますが、迅速な対応でした。	職員の意識を上げていきたい。
	満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	27	3	前向きに取り組む事が出来るようになり、苦手な事にも挑戦する事が出来るようになってきている。	子ども達が楽しめるような課題に取り組んでいきたい。
		18	事業所の支援に満足しているか	30	0	遊びの延長で学べているようで、出来ない事を頑張る意識がついてきていると感じます。	子ども達に達成感を感じてもらえるような支援をしていきたい。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成す

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。